

中讃流域下水道事業計画変更届出書

(大東川処理区)

令和 6 年度

香 川 県

Ⅱ 中讃流域下水道事業計画書（大東川処理区）

流域下水道管理者	香 川 県 知 事
工事着手の年月日	昭和 52 年 12 月 14 日 令和 7 年 3 月 31 日
工事完成の予定年月日	令和 14 年 3 月 31 日

目 次

第 1 表	流域関連公共下水道の予定処理区域及び流域下水道との接続箇所調書	5
第 2 表	計画降雨調書	13
第 3 表	吐口調書	13
第 4 表	管渠調書	14
第 5 表	処理施設調書	15
第 6 表	ポンプ施設調書	17
第 7 表	貯留施設調書	17

(第1表)

流域関連公共下水道の予定処理区域及び流域下水道との接続箇所調書								
流域関連公共下水道の予定処理区域の面積		2,251.7 2,317.9ヘクタール		流域関連公共下水道の予定処理区域内の地名		坂出市、宇多津町、丸亀市、綾川町の一部 「区域は下水道計画一般図表示のとおり」		
流域下水道処理区 の名称	市町 村名	流域関連公共 下水道の名称	処理分区の 名称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の位置	接続する流 域下水道の 幹線名	摘 要
大東川	坂出市	坂出市公共下水道	坂出第五の一	9.2	大東川23号	坂出市富士見町二丁目	大東川幹線	流入水量 130 120m ³ /日 BOD 210 222mg/ℓ S S 160 167mg/ℓ
			坂出第五の二	12.8	大東川24号	坂出市青葉町		流入水量 140 130m ³ /日 BOD 218 210mg/ℓ S S 164 160mg/ℓ
			坂出第五の三	28.3	大東川25号	坂出市文京町二丁目		流入水量 550 500m ³ /日 BOD 221 218mg/ℓ S S 174 169mg/ℓ
			坂出第五の四	172.8 172.9	大東川26号	坂出市文京町一丁目		流入水量 3,140 2,880m ³ /日 BOD 218 219mg/ℓ S S 179 181mg/ℓ
			坂出第六の一	10.0 9.1	大東川27号	坂出市本町二丁目		流入水量 330 300m ³ /日 BOD 221 217mg/ℓ S S 167 170mg/ℓ
			坂出第六の二	45.9 46.7	大東川28号	坂出市本町三丁目		流入水量 1,060 980m ³ /日 BOD 216mg/ℓ S S 169 170mg/ℓ
					大東川28-1号	坂出市本町三丁目		
			坂出第七	30.7 33.0	大東川29号	坂出市中央町		流入水量 590 530m ³ /日 BOD 215 222mg/ℓ S S 170 176mg/ℓ

流域下水道処理区 の名称	市町村名	流域関連 公共下水道 の名称	処理分区の 名称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公 共下水道との接続 箇所の位置	接続する流 域下水道の 幹線名	摘 要
大東川	坂出市	坂出市公共下水道	坂出第八	236.0 244.2	大東川 30号	坂出市築港町 一丁目	大東川 幹線	流入水量 3,940 3,970m ³ /日 BOD 258 267mg/ℓ S S 260 262mg/ℓ
			坂出第九	91.3 89.9	大東川 31号	坂出市西大浜 北四丁目	大東川 幹線	流入水量 1,110 1,020m ³ /日 BOD 363 366mg/ℓ S S 360 365mg/ℓ
			坂出第十	19.0	大東川 32号	坂出市川崎町	大東川 幹線	流入水量 70 150m ³ /日 BOD 417 432mg/ℓ S S 400 354mg/ℓ
	宇多津町	宇多津町公共下水道	宇多津 第一	234.7	宇多津 1号	宇多津町大字 浜字浜九番丁	宇多津 幹線	流入水量 6,360 5,330m ³ /日 BOD 244 262mg/ℓ S S 189 217mg/ℓ
			宇多津 第二	39.0	宇多津 2号	宇多津町字 平山	宇多津 幹線	流入水量 770 650m ³ /日 BOD 207 220mg/ℓ S S 156 167mg/ℓ
			宇多津 第三	191.8 193.4	宇多津 3号	宇多津町字 平山	宇多津 幹線	流入水量 3,610 3,460m ³ /日 BOD 218 233mg/ℓ S S 192 188mg/ℓ
			宇多津 第四	23.2	大東川 32号	坂出市川崎町	大東川 幹線	流入水量 1,490 190m ³ /日 BOD 24 482mg/ℓ S S 21 459mg/ℓ

流域下水道処理区 の名称	市町村名	流域関連 公共下水道 の名称	処理分区の 名称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公 共下水道との接続 箇所の位置	接続する流 域下水道の 幹線名	摘 要
大 束 川	丸 亀 市	丸 亀 市 流 域 関 連 公 共 下 水 道	飯山第一	2.7	大 束 川 11-2 号	丸亀市飯山町 下法軍寺	大 束 川 幹 線	流入水量 20m ³ /日 B O D 150mg/ℓ S S 100mg/ℓ
			飯山第二	13.6	大 束 川 12-1 号	丸亀市飯山町 下法軍寺		流入水量 90 80m ³ /日 B O D 171 183mg/ℓ S S 129 150mg/ℓ
					大 束 川 12-2 号	丸亀市飯山町 下法軍寺		
			飯山第三	13.8	大 束 川 13-1 号	丸亀市飯山町 下法軍寺		流入水量 100m ³ /日 B O D 389 425mg/ℓ S S 156 163mg/ℓ
					大 束 川 13-2 号	丸亀市飯山町 下法軍寺		
					大 束 川 13-3 号	丸亀市飯山町 川原		
			飯山第四	93.1 105.1	大 束 川 14-1 号	丸亀市飯山町 川原		流入水量 920 760m ³ /日 B O D 155 187mg/ℓ S S 155 152mg/ℓ
					大 束 川 14-2 号	丸亀市飯山町 川原		
					大 束 川 14-3 号	丸亀市飯山町 川原		
					大 束 川 14-4-1 号	丸亀市飯山町 川原		
					大 束 川 14-4 号	丸亀市飯山町 川原		
			飯山第五	18.6	大 束 川 15-1 号	丸亀市飯山町 川原		流入水量 240 220m ³ /日 B O D 189 183mg/ℓ S S 142 139mg/ℓ
					大 束 川 15-2 号	丸亀市飯山町 東坂元		
					大 束 川 15-3 号	丸亀市飯山町 東坂元		

流域下水道処理区の名 称	市 町 名 村 名	流域関連公共下水道の名称	処理分区の名 称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公共下水道との接続箇所の 番 号	流 域 関 連 公 共 下 水 道 と の 接 続 箇 所 の 位 置	接続する流 域 下水道の幹 線 名	摘 要
大 東 川	丸 亀 市	丸 亀 市 流 域 関 連 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道	飯山第六	48.6	大 東 川 16-1 号	丸亀市飯山町 東坂元	大 東 川 幹 線	流入水量 480 440m ³ /日
					大 東 川 16-2 号	丸亀市飯山町 東坂元		BOD 187 186mg/ℓ
			飯山第七	64.1	大 東 川 17-1 号	丸亀市飯山町 東坂元		S S 142 140mg/ℓ
					大 東 川 17-2 号	丸亀市飯山町 東坂元		流入水量 600 550m ³ /日
			岡	26.9	大 東 川 11-2 号	丸亀市飯山町 下法軍寺		BOD 189 188mg/ℓ
					大 東 川 14-4 号	丸亀市飯山町 川原		S S 140 142mg/ℓ
			西坂元	23.7 33.2	大 東 川 14-4 号	丸亀市飯山町 川原		流入水量 220 200m ³ /日
			三谷	48.2	大 東 川 17-2 号	丸亀市飯山町 東坂元		BOD 178 188mg/ℓ
			綾歌第一	9.0	大 東 川 5 号	丸亀市綾歌町 栗熊東		S S 139 144mg/ℓ
			綾 歌 第二一	9.0	大 東 川 6-1 号	丸亀市綾歌町 栗熊東		飯山第一～流入
								流入水量 320 340m ³ /日
								BOD 200 237mg/ℓ
								S S 170 196mg/ℓ
								飯山第四～流入
								流入水量 490 450m ³ /日
								BOD 141 192mg/ℓ
								S S 125 139mg/ℓ
								飯山第七～流入
								流入水量 50 40m ³ /日
								BOD 150 167mg/ℓ
								S S 122 133mg/ℓ
								流入水量 110 100m ³ /日
								BOD 167 175mg/ℓ
								S S 122 138mg/ℓ

流域下水道処理区の名 称	市 町 村 名	流域関連公共下水道の名称	処理分区の名 称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公共下水道との接続箇所の 番 号	流 域 関 連 公 共 下 水 道 と の 接 続 箇 所 の 位 置	接続する流 域 下水道の幹 線 名	摘 要
大東川	丸亀市	丸亀市流域関連特定環境保全公共下水道	綾歌第二一二	7.0	大東川6-2号	丸亀市綾歌町栗熊東	大東川幹線	流入水量 70m ³ /日 200 BOD 150mg/ℓ 140 S S 117mg/ℓ
			綾歌第三	86.8	大東川7号	丸亀市綾歌町栗熊東	大東川幹線	940 流入水量 880m ³ /日 BOD 201mg/ℓ 245 S S 250mg/ℓ
			綾歌第四	20.0	大東川8号	丸亀市綾歌町栗熊東	大東川幹線	260 流入水量 250m ³ /日 265 BOD 273mg/ℓ 361 S S 373mg/ℓ
			綾歌第五	10.0	大東川9号	丸亀市綾歌町富熊	大東川幹線	流入水量 60m ³ /日 160 BOD 175mg/ℓ 120 S S 125mg/ℓ
			綾歌第六の一	52.0	大東川10-1号	丸亀市綾歌町富熊	大東川幹線	900 流入水量 830m ³ /日 168 BOD 167mg/ℓ 128 S S 127mg/ℓ
			綾歌第六の二	5.6	大東川10-2号	丸亀市綾歌町富熊	大東川幹線	流入水量 20m ³ /日 BOD 150mg/ℓ S S 100mg/ℓ
			赤坂	36.7	大東川7号	丸亀市綾歌町栗熊東	大東川幹線	160 流入水量 150m ³ /日 162 BOD 158mg/ℓ 123 S S 125mg/ℓ 綾歌第三へ流入

流域下水道処理区 の名称	市町村名	流域関連 公共下水道 の名称	処理分区の 名称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の位置	接続する 流域 下水道の 幹線名	摘 要
大東川	綾川町	綾川町流域 関連特定環 境保全公 共下水道	綾南第一	119.9 135.9	綾南 1号	綾川町陶	綾 南 幹 線	1,180 流入水量 1,450m ³ /日 BOD 190 192mg/ℓ S S 147 146mg/ℓ
			綾南第二	40.8 59.2	綾南 2-1号 綾南 2-2号 綾南 2-3号	綾川町西村北		450 流入水量 560m ³ /日 BOD 194 213mg/ℓ S S 146 200mg/ℓ
					綾南 2-4号	綾川町陶		
			綾南第三	134.1 141.7	綾南 3-1号 綾南 3-2号 綾南 3-3号 綾南 3-4号 綾南 3-5号 綾南 3-6号 綾南 3-7号 綾南 3-8号 綾南 3-9号 綾南 3-10号 綾南 3-11号 綾南 3-12号 綾南 3-13号 綾南 3-14号	綾川町萱原		1,610 流入水量 1,730m ³ /日 BOD 204 189mg/ℓ S S 155 151mg/ℓ
					綾南 3-15号 綾南 3-16号	綾川町滝宮		

流域下水道処理区の名 称	市 町 村 名	流域関連公共下水道の名称	処理分区の名 称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公共下水道との接続箇所 の 番 号	流 域 関 連 公 共 下 水 道 と の 接 続 箇 所 の 位 置	接続する 流 域 下 水 道 の 幹 線 名	摘 要
大 東 川	綾 川 町	綾 川 町 流 域 関 連 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道	綾南 第四の一	13.4 14.5	綾 南 4-1 号 綾 南 4-2 号	綾川町小野	綾 南 幹 線	流入水量 120 190m ³ /日 B O D 360 306mg/ℓ S S 260 261mg/ℓ
					綾 南 4-3 号 綾 南 4-4 号 綾 南 4-5 号			
			綾南 第四の二	6.6	大 東 川 4-1 号	綾川町羽床下	大 東 川 幹 線	流入水量 50 30m ³ /日 B O D 200 167mg/ℓ S S 150 133mg/ℓ
			綾南 第四の三	9.2 9.1	大 東 川 4-2 号	綾川町羽床下		流入水量 50 70m ³ /日 B O D 200 283mg/ℓ S S 150 383mg/ℓ
			綾南 第四の四	19.2 17.5	大 東 川 4-3 号	綾川町羽床下		流入水量 150 130m ³ /日 B O D 175 170mg/ℓ S S 133 130mg/ℓ
			綾上第一	73.5	大 東 川 1 号	綾川町山田下		流入水量 740 430m ³ /日 B O D 191 240mg/ℓ S S 145 189mg/ℓ
			綾上 第二の一	35.2	大 東 川 2-1 号 大 東 川 2-2 号 大 東 川 2-2-1 号～ 大 東 川 2-2-20 号	綾川町山田下		流入水量 810 770m ³ /日 B O D 542 363mg/ℓ S S 392 563mg/ℓ
			綾上 第二の二	7.9 7.5	大 東 川 2-3 号～ 大 東 川 2-5 号	綾川町牛川		流入水量 160 80m ³ /日 B O D 257 343mg/ℓ S S 186 229mg/ℓ

流域下水道処理区の名 称	市 町 村 名	流域関連公共下水道の名称	処理分区の名 称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公共下水道との接続箇所 の 番 号	流域関連公共 下水道との接続 箇 所 の 位 置	接続する 流 域 下水道の 幹 線 名	摘 要
大 東 川	綾 川 町	綾 川 町 流 域 関 連 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道	綾上 第三の一	21.1 14.8	大 東 川 3-1 号 大 東 川 3-2-1 号～ 大 東 川 3-2-6 号	綾川町牛川	大 東 川 幹 線	流入水量 190 60m ³ /日 B O D 193 240mg/ℓ S S 147 180mg/ℓ
					大 東 川 3-2 号 大 東 川 3-2-7 号～ 大 東 川 3-2-12 号 大 東 川 3-3 号 大 東 川 3-3-1 号～ 大 東 川 3-3-16 号 大 東 川 3-4 号 大 東 川 3-4-1 号～ 大 東 川 3-4-14 号	綾川町羽床上		
			綾上 第三の二	18.1 17.5	大 東 川 3-5 号～ 大 東 川 3-7 号 大 東 川 3-5-1 号～ 大 東 川 3-5-6 号 大 東 川 3-6-1 号～ 大 東 川 3-6-7 号 大 東 川 3-7-1 号～ 大 東 川 3-7-5 号 大 東 川 3-8 号～ 大 東 川 3-10 号 大 東 川 3-8-1 号～ 大 東 川 3-8-2 号 大 東 川 3-9-1 号～ 大 東 川 3-9-3 号 大 東 川 3-10-1 号～ 大 東 川 3-10-14 号	綾川町羽床上		流入水量 430 420m ³ /日 B O D 505 359mg/ℓ S S 363 554mg/ℓ
					大 東 川 3-11 号	綾川町羽床上		
					大 東 川 3-12 号	綾川町羽床上		
			綾上 第三の三	18.6				流入水量 110 60m ³ /日 B O D 200 240mg/ℓ S S 150 180mg/ℓ

(第4表)

流域下水道処理区 の 名 称	管 渠 調 書							
	幹 線 名	位 置		最大内の り寸法(単位 ミリメートル)	最小内のり 寸法(単位ミ リメートル)	延 長 (単位メートル)	点検箇所 の数	摘要
		起 点	終 点					
大 東 川	大東川幹線	宇多津町 字吉田	綾川町 山田下	1,800	100	21,130 21,128	1	マンホールか らの管内目視 または管口カ メラを用い概 ね5年に1回以 上点検
	綾南幹線	丸亀市綾 歌町栗熊 東	綾川町 陶	800	250	6,110 6,119	2	マンホールか らの管内目視 または管口カ メラを用い概 ね5年に1回以 上点検
	宇多津幹線	坂出市番 の州公園	宇多津町 大字浜字 浜九番丁	1,700× 2,250	1,200 800	1,320 1,328	—	
計						28,560 28,575	3	

(第5表)

処 理 施 設 調 書								
終 末 処理場等 の 名 称	位 置	敷地 面積 (単位 ヘクタール)	計画 放流 水質	処理 方法	処 理 能 力		計画処理 人 口	摘 要
					晴 天 日最大 (単位 立方メートル)	雨 天 日最大 (単位 立方メートル)		
大 東 川 浄 化 センター	宇多津町 字吉田地 内	12.1 9.4	B O D 15mg/L	標 準 活 性 汚泥法	37,980	37,980	60,880 57,720	計画下水量(日最大) 35,390 31,750m ³ /日 流入水質 B O D 229 243mg/L

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
大東川浄化センター 大田	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 1,800m ³ /m ² ・日	2 / 2
	揚水ポンプ	2台 2台	汚水ポンプ	約 18m ³ /分・台 約 10m ³ /分・台	2 / 2 2 / 2
	分水タンク	1池	鉄筋コンクリート造		1 / 1
	調整池	4池	鉄筋コンクリート造	貯留能力 約 7,650m ³	4 / 4
	最初沈殿池	6池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 50m ³ /m ² ・日	6 / 6
	曝気槽	6池	鉄筋コンクリート造	曝気時間 約 8 時間	6 / 6
	送風機	3台 1台		風量 約 70m ³ /分・台 約 50m ³ /分・台	3 / 3 1 / 1
	最終沈殿池	6池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約 20m ³ /m ² ・日	6 / 6
	次亜塩注入設備	1台	市販次亜による注入方式	接触時間 約 15 分以上	1 / 1
	汚泥濃縮タンク	2槽	鉄筋コンクリート造 重力式	固形物負荷量 約 60kg/m ² ・日	2 / 2
	機械濃縮タンク	1槽	機械式濃縮機	固形物量 約 3,200kg/日	1 / 2
	汚泥消化タンク	2槽	鉄筋コンクリート造	消化日数 約 30 日	2 / 2
	ガスタンク	1基	水封式(鋼板製)	滞留時間 約 12 時間	1 / 1
	消化汚泥 貯留タンク	1槽	鉄筋コンクリート造	滞留時間 約 2 時間	1 / 1
	汚泥脱水設備	3台	圧入式スクリュウプレス 脱水機	処理能力 276 kg-ds/時 スクリーン径 φ 900	3 / 4 3 / 3
	電気設備	1式		受変電設備、運転操作設備 中央監視設備等 受変電設備、運転操作設備 中央監視設備、太陽光発電設備等	
	建築物	1式		管理棟、ポンプ室、機械棟、 汚泥棟、機械濃縮棟等	
	放流渠	1式		内径 1,500mm 延長 3,280m	

(第6表)

ポ ン プ 施 設 調 書						
ポンプ施設の 名 称	流 域 下 水 道 処 理 区 の 名 称	ポンプ施設の 位 置	敷 地 面 積 (単位 ヘクタール)	1 分間の揚水量 (単位 立方メートル)		摘 要
				晴 天 時 最 大	雨 天 時 最 大	
綾南第一中継 ポンプ場	大東川処理区	綾川町陶	約 0.072	1.62 2.04		
綾南第二中継 ポンプ場	大東川処理区	綾川町滝宮	約 0.085	3.54 4.02		

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の 名 称	主要な施設の 名 称	数	構 造	能 力	摘 要
綾南第一中継 ポンプ場	汚水ポンプ	2 台	水中汚水ポンプ	2.12m ³ /分・台	内予備 1 台
綾南第二中継 ポンプ場	汚水ポンプ	3 台	水中汚水ポンプ	2.50m ³ /分・台	内予備 1 台

(第7表)

貯 留 施 設 調 書				
流 域 下 水 道 処 理 区 の 名 称	貯留施設の名称	貯留施設の位置	貯 留 能 力 (単位 立方メートル)	摘 要
該当なし				

第6章 毎会計年度の工+事費の予定額及びその予定財源

1. 事業費内訳書
2. 流域関連公共下水道事業を実施する市町の費用負担とその考え方
3. 下水道事業に関する財政計画書

第6章 毎会計年度の工事費の予定額及びその予定財源

1. 事業費内訳書

(単位：千円)

費 目	金 額	摘 要
管 渠 施 設 工	17,687,700 18,486,900	
中継ポンプ場施設工	1,487,800 1,811,000	
処 理 場 施 設 工	17,947,500 21,631,600	
用 地 費 及 補 償 費	1,842,000 1,842,000	
事 務 費	1,871,800 2,114,500	(総事業費－用地費及び補償費) × 4.8%
総 事 業 費	40,836,900 45,893,700	

2. 流域関連公共下水道事業を実施する市町の費用負担とその考え方

(1) 建設費

補助対象事業については、補助対象事業費より国費を除いた額について、県と関連市町との折半負担とする。単独事業については、県と関連市町との折半負担とする。

(2) 維持管理費

維持管理費は、市町費を充てる。

3. 下水道事業に関する財政計画書

(単位：百万円)

年次	イ. 経費の部								
	建設改良費					起債元利償還費	維持管理費	その他	合 計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち 用地費				
過年度 (～R5年度まで)	17,757.6 17,877.9	1,769.3 1,687.2	19,696.7 18,685.7	39,223.6 38,250.8	1,842.0 1,842.0	9,631.2 9,632.3	11,845.2 11,924.6	- -	60,700.0 59,807.7
令和6年度	11.0 46.6	82.7 39.7	1,519.6 592.7	1,613.3 687.2	- -	165.5 166.7	456.0 597.9	- -	2,234.8 1,451.8
令和7年度	- 393.4	- 0.0	- 363.6	- 757.0	- -	- 149.1	- 641.1	- -	- 1,547.2
令和8年度	- 59.4	- 67.5	- 606.9	- 733.8	- -	- 149.5	- 656.1	- -	- 1,539.4
令和9年度	- 16.2	- 54.1	- 458.4	- 528.7	- -	- 150.0	- 656.1	- -	- 1,334.8
令和10年度	- 36.9	- 96.5	- 477.4	- 610.8	- -	- 146.0	- 656.2	- -	- 1,413.0
令和11年度	- 37.6	- 139.0	- 497.1	- 673.7	- -	- 146.9	- 708.4	- -	- 1,529.0
令和12年度	- 31.0	- 12.6	- 1,678.2	- 1,721.8	- -	- 142.7	- 708.3	- -	- 2,572.8
令和13年度	- 109.0	- 94.8	- 1,726.1	- 1,929.9	- -	- 143.9	- 708.0	- -	- 2,781.8
合 計	17,768.6 18,608.0	1,852.0 2,191.4	21,216.3 25,086.1	40,836.9 45,893.7	1,842.0 1,842.0	9,796.7 10,827.1	12,301.2 17,256.7	- 0.0	62,934.8 73,977.5

記載要領

1. 流域関連公共下水道は、「建設改良費」の欄に建設費負担金、「維持管理費」の欄に管理運営費負担金を含む。
2. 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。

(単位：百万円)

年次	ロ. 財源の部												
	建設改良費							維持管理費及び起債元利償還費					合 計
	国費	起債	他会計 繰入金	起債	市町費	計	その他	計	市 町 分担金	他会計 繰入金	その他	計	
過年度	23,420.4	6,960.7	932.4	-	-	7,904.2	6.1	39,223.8	9,439.2	11,980.3	56.7	21,476.2	60,700.0
(～R5年度まで)	22,734.3	6,911.3	834.2	6,212.1	1,553.0	7,765.1	6.1	38,251.0	9,535.7	11,963.3	57.7	21,556.7	59,807.7
	1,016.4	216.0	82.5	-	-	298.4	-	1,613.3	502.5	118.5	0.5	621.5	2,234.8
令和6年度	342.8	142.2	64.0	110.6	27.6	138.2	-	687.2	651.4	110.5	2.7	764.6	1,451.8
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和7年度	414.5	162.5	8.0	137.6	34.4	172.0	-	757.0	704.7	84.8	0.7	790.2	1,547.2
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和8年度	293.1	220.2	0.2	176.2	44.1	220.3	-	733.8	721.5	83.6	0.5	805.6	1,539.4
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和9年度	299.7	114.4	0.1	91.6	22.9	114.5	-	528.7	721.5	84.1	0.5	806.1	1,334.8
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和10年度	348.7	131.0	0.1	104.8	26.2	131.0	-	610.8	721.5	80.2	0.5	802.2	1,413.0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和11年度	341.7	165.8	0.2	132.8	33.2	166.0	-	673.7	757.9	96.9	0.5	855.3	1,529.0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和12年度	1,047.7	258.2	78.8	269.7	67.4	337.1	-	1,721.8	757.8	92.7	0.5	851.0	2,572.8
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和13年度	1,148.3	312.0	78.8	312.6	78.2	390.8	-	1,929.9	757.4	94.0	0.5	851.9	2,781.8
	24,436.8	7,176.7	1,014.9	-	-	8,202.6	6.1	40,837.1	9,941.7	12,098.8	57.2	22,097.7	62,934.8
合 計	26,970.8	8,417.6	1,064.4	7,548.0	1,887.0	9,435.0	6.1	45,893.9	15,329.4	12,690.1	64.1	28,083.6	73,977.5
下水道使用料※関連事項	接続率： — (R6年度：初年度) — — (R13年度：最終年度) 講じる対策： (関連公共で接続率向上に取り組んでいる)												
	有収率： — (R6年度：初年度) — — (R13年度：最終年度) 講じる対策：現状維持 (関連公共で有収率向上に取り組んでいる)												
	その他講じる対策 (特になし)												

記載要領

1. 「建設改良費」の「その他」の欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は建設費負担金を含んで記載する。
2. 「維持管理費及び起債元利償還費」の「その他」の欄には都道府県補助金、積立金取り崩し額等を記載する。なお、流域下水道は管理運営費負担金を含んで記載する。
3. 下水道使用料については、最近の有収水量の動向、人口・世帯数の見通し（国立社会保障・人口問題研究所の推計の参照）、企業立地の見通し等を踏まえた上で算定すること。
4. 「下水道使用料※関連事項」の講じる対策の記載にあたっては、「下水道経営改善ガイドライン（国土交通省、日本下水道協会）」も必要に応じ参照すること。
5. 「下水道使用料※関連事項」の「その他の講じる対策」欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や徴収対策の取込について記載する。

第 7 章 その他の書類

- 1．施設の設置に関する方針
- 2．施設の機能の維持に関する方針
- 3．汚泥の最終処分計画及び処分地
- 4．全体計画縮小に伴う問題点の整理
- 5．関連市町の意見の概要

第7章 その他の書類

1. 施設の設置に関する方針（様式1）

主要な 施策	整備水準					事業の重点化 ・ 効率化の方針	中期目標を達成 する主要な事業	備考		
	指標等		現在 (令和5年度末)	中期目標 (令和10年度末)	長期目標					
汚水処理	下水道処理人口普及率	坂出市	29.0%	42.9%	45.2%	平成27年度に策定した「第4次香川県全県域生活排水処理構想」に基づき汚水処理整備を進め普及率の向上を図る。また、流域関連公共下水道事業の整備促進による流入量増加に対応するため、水処理施設を順次整備する。	水処理施設(5,6系)整備事業			
		宇多津町	87.5%	94.9%	98.0%					
		丸亀市	31.0%	46.7%	71.7%					
		綾川町	39.3%	40.8%	41.7%					
		合計	40.1%	52.2%	61.0%					
	水処理施設能力		24,000m ³ /日	37,980m ³ /日	37,980m ³ /日					
汚泥の再生利用	燃料又は肥料として有効利用された割合		41%	—	—	—	—	将来において検討していく予定		
その他 (処理水の有効利用)	処理水利用量		530m ³ /日	530m ³ /日	530m ³ /日	—	—	—		
耐水化	水害時における機能確保率	処理場	揚水機能が確保された施設数(管理棟ポンプ室)：1	0% (0/1)	0% (0/1)	100% (1/1)	—	—	高潮 将来において検討していく予定	
			沈殿機能が確保された施設数(水処理施設)：1	0% (0/1)	0% (0/1)	100% (1/1)	—	—		
			汚泥処理機能が確保された施設数(汚泥処理棟、機械濃縮棟)：2	0% (0/2)	0% (0/2)	100% (2/2)	—	—		
		ポンプ場	揚水機能が確保された施設数：2	100% (2/2)	100% (2/2)	100% (2/2)	—	—	—	
			マンホール形式ポンプ場	揚水機能が確保された施設数：1	0% (0/1)	0% (0/1)	100% (0/1)	—	—	L2洪水将来において検討していく予定
耐震化	災害時における機能確保率	主要な管渠		93.4% (26.7km/28.6km)	100% (28.6km/28.6km)	100% (28.6km/28.6km)	上下水道耐震化計画および総合地震対策計画に基づき、施設重要度を踏まえて順次耐震化を図る。	大東川幹線管渠耐震化工事 大東川浄化センター耐震化工事(最初沈殿池)		
		下水処理場		0% (0/1)	100% (1/1)	100% (1/1)				
		ポンプ場		100% (2/2)	100% (2/2)	100% (2/2)				

2. 施設の機能の維持に関する方針（様式2）

a) 主要な施設に係る維持に関する方針

i) 計画的な点検・調査の頻度

主要な施設	点検・調査の頻度
管渠施設	1回/10年の頻度で調査を実施。なお、腐食環境下は、1回/5年で調査を実施。
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	1回/年で目視点検を実施。健全度評価を5年/回で実施。異常有りの場合、詳細調査を実施。
水処理施設 (送風機本体)	1回/年で目視点検を実施。健全度評価を5年/回で実施。異常有りの場合、詳細調査を実施。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	1回/年で目視点検を実施。健全度評価を5年/回で実施。異常有りの場合、詳細調査を実施。

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	管渠・マンホールにおいては緊急度 ^{※1} Ⅰ及びⅡで改築を実施。
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	健全度 ^{※2} 2以下で改築を実施。
水処理施設 (送風機本体)	健全度 ^{※2} 2以下で改築を実施。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	健全度 ^{※2} 2以下で改築を実施。

※1：(公社)日本下水道協会：下水道維持管理指針-実務編-2014年版- p117に基づく緊急度。

※2：国土交通省：下水道事業のストックマネジメント実施に関するガイドライン-2015年版-平成27年11月, p85に基づく健全度。

iii) 中期的な改築事業の概要（令和5年度～令和9年度）

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	管渠 998m、マンホール蓋 69箇所
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	該当なし
水処理施設（送風機本体）	該当なし
汚泥処理施設（汚泥脱水機）	該当なし

b) 長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の試算)	試算年次	試算の前提条件
年当たり概ね7.0億円	概ね100年後	目標耐用年数で改築する複数のシナリオで比較を行い、投資額、健全度、リスクを総合的に勘案し試算を行った。